

第5学年 有明海につながる白銀川・隈川の環境を守ろう



**目指す子供の姿** 吉野校区を流れている白銀川や隈川の環境を調査したり、水の汚れの原因を調べる活動を通して、川の環境の変化が自分たちの生活と深く関わっていることを捉え、地域の環境を守るために自分たちにできることを考え、進んで行動しようとする事ができる。また、海洋汚染や気候変動などの地球規模の視点から自分たちの行動を捉えることができる。

**身につけさせたい能力・態度** ①課題を見出す力 ②批判的に考える力 ③未来を予測して計画を立てる力 ④多面的、総合的に考える力 ⑤コミュニケーションを行う力 ⑥他者と協力する態度 ⑦つながりを尊重する態度 ⑧進んで参加する態度 (重点は太字)

月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

総合的な学習の時間	課題設定	→	ステージ1	→	ステージ2	→	発信・振り返り・実践
	<p><b>隈川・白銀川の水や生き物を調べよう。</b> 1) 昨年度のビオトープの学習を振り返り、身近な隈川や白銀川の水質や生き物について調べたいという思いを持つ。……② ・ビオトープの環境は、生き物の住みよい環境になったけど、地域の川はどうなっているかな。 ・家の人から昔に比べて、魚や生き物が随分減ったと聞いたことがある。</p> <p>2) 川を採検したり、水質調査をしたりして課題をつかむ。…①③⑦ ・環境保全課の方の話を聞こう。 ・吉野校区の方の話を聞こう。</p>		<p><b>川の汚れの原因を調べよう。</b> 3) インターネットや資料を用いて、課題解決の情報収集を行う。…⑦ ・以前は各地で川の水質の問題が起こっていた。 ・人々の努力で以前よりきれいになっている川もあるよ。 ・日本古来の川の生き物は大きく減ってきている。</p> <p>4) 調べたことを出し合い、川の汚れの原因に気付く。…①③⑤ ・下流の方が水質が悪いのは、家や工場が多いからだね。 ・特に生活排水が川の水質悪化の大きな原因になっているね。</p>		<p><b>川を守る活動を考え実践しよう。</b> 5) 地域の川の環境で明らかにした課題をもとに「自分で」「みんなで」できることを話し合う。……①④ ・皿はパンでふいてきれいに片付けよう。 ・シャンプーや洗剤の使いすぎに気をつけよう。</p> <p>6) 友達と協力しながら工夫して実践活動に取り組む。……⑤⑦★ ・家族にも水の使い方やよりよい洗剤の使い方を伝えて取り組む。 ・お互いに声をかけあい、持続できるようにする。 ・クラスでも定期的に確認するようにしよう。</p>		<p><b>自分達の思いや願いを発信しよう。</b> 7) 自然環境を守るために取り組んできたことを発信する。……④⑦◆ ・吉野公民館に調べたことや取り組んでいることを掲示してもらおう。 ・大牟田市内の他校と実践交流をし、川も守る運動を大牟田市全体に広げていく。 ・有明海とのつながりから地球規模の課題との関連も考える。</p> <p>8) 学習の振り返りを行い、自己の成長を実感する。……④⑦ ・これからも白銀川や隈川、大牟田の川の自然を守っていこう。 ・地域の人達とも協力していこう。 ・自分達の活動は、地球の自然を守ることに繋がっているんだ。</p>

教科等との関連	<p><b>《社会》「食料生産を支える人々」【関連：3～5）ア】</b> ・気候の特色や土地を生かした水産業や農業が日本各地で営まれていることを理解し、自然との関わりについて考える。</p>	<p><b>《道徳》「ひとふみ十年」【関連：1）ア】</b> ・自然の不思議さを感じ取り、自然やそこにすむ動植物を大切にすること。</p>	<p><b>《家庭科》「生活を見つめ、できることをふやそう」【関連：5）イ】</b> ・自然環境を大切にしたい生活の仕方を考える。</p>
	<p><b>《社会》「生活環境を守る人々」【関連：8）ア】</b> ・地球には様々な環境問題が起きていることに気づき、環境を守るための様々な取組について考える。</p>	<p><b>《道徳》「イルカの海を守ろう」【関連：8）イ】</b> ・自然のすばらしさを知り、自然や動植物を大切にすること。</p>	
	<p><b>《行事》「クリーンアップ大作戦」【関連：6）A-ア】</b> ・学校周辺のゴミ拾いを通して、地域や自然を大切にしようという思いを深める。</p>	<p><b>《行事》「大牟田市・川サミット」【関連：7）ア】</b> ・市内の小学校と取組を交流し、自分たちの取組のよさを確認したり他校の取組のよさを取り入れたりすること。</p>	
<p><b>《国語》「書き手の意図を考えながら新聞を読もう」【関連：7～8）ウ】</b> ・新聞を比較したり、効果を明らかにしたりして、書き手の意図を考えながら表現することの大切さを理解すること。</p>	<p><b>《国語》「資料を生かして考えたことを書こう」【関連：8）ウ】</b> ・自分の考えを伝えるために資料を活用して文章を書くことができること。</p>		

※関連の視点の表記について  
【内容】  
ア…強化（内容理解を深めるもの）  
イ…付加（内容理解を広げるもの）  
【方法】  
ウ…補完（学習スキルに関するもの）  
(例)「関連：5）イ」  
→第5時における付加的な関連